

静岡県の学校図書館

令和2年4月発行
総合教育センター
生涯学習企画課
生涯学習推進班

今号では、新型コロナウイルス感染症への対応により、休校期間中の子どもたちが、読書や学習に活用できるウェブサイトや、司書教諭や学校司書の自己研修に役立つ資料・ウェブサイトなどを紹介します。

資料紹介 1

休校期間中に子どもたちが利用できるインターネット情報

学校図書館には図書、雑誌、新聞、CD や DVD など様々な情報ツールがあります。インターネットもその一つですが、インターネット上には膨大な数のウェブサイトが存在するため、子どもたちに提供する際は信頼できるサイトを確認し、提供できるよう準備しておくことが大切です。

現在休校期間中の子どもたちのために、一部の学校図書館では、ホームページ上で読書や学びに活用できるウェブサイトをリンク集としてまとめ、公開しています。

休校期間中の子どもたちへおすすめサイトを公開している学校例	
東京学芸大学附属図書館	小中高等学校臨時休校に伴う関連情報リンク集 http://library.u-gakugei.ac.jp/notice/20200302.html
関西学院中学部図書館	休校期間中の学びに活用できるサイトや便利ツール https://www.kwansei.ac.jp/jh/news/detail/1744
明治学院中学校・東村山高等学校図書館	休校中に使えるおすすめサイト・便利ツール紹介 http://www.meijigakuin-higashi.ed.jp/news/2020-7.html

紹介されているサイトは、子どもたちが学校や図書館に行けなくてもインターネットを使って自己学習ができるサイトや、本を楽しめるサイトなどです。文部科学省など公的機関のサイトが多く載っていますが、期間限定で子どもの雑誌・書籍を無料公開している出版社のサイトも複数ありますので、これらのサイトの一部を紹介します。必要に応じてご覧いただき、活用するなどしてください。

雑誌『子供の科学』 <https://www.kodomonokagaku.com/20200305/>

小学生や中学生が楽しめる科学の雑誌です。ロボットや宇宙、生き物のことなど、楽しい記事がたくさん載っています。実験や工作のやり方も紹介され、5月6日までの間、バックナンバーを無料公開しています。

『空想科学図書館通信』 <https://www.kusokagaku.co.jp/info/621.html>

マンガやゲームなどの世界を科学的に考える『空想科学図書館通信』の最新号は、通常、希望する学校図書館にFAXなどで送られていますが、現在学校休校対応のため、空想科学研究所ホームページで公開中です。

『小学館版学習まんが少年少女日本の歴史』

<https://kids-km3.shogakukan.co.jp/>

日本の歴史が書かれた学習まんがを、期間限定で無料公開しています。4月12日現在、公開期間は未定です。

月刊『たくさんのふしぎ』シリーズ https://www.fukuinkan.co.jp/detail_contents/?id=85

小学生向け月刊絵本『たくさんのふしぎ』シリーズバックナンバーのうち、4作品を読むことができます。無料公開期間は4月末日までの予定です。

『学校では教えてくれない人生を生きる知恵』 <https://news.kodansha.co.jp/8193>

書籍「17歳の特別教室」シリーズを、5月10日まで無料公開しています。



『子供の科学 2019年1月号』
誠文堂新光社

資料紹介2

司書教諭・学校司書向け資料

『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック』

- (1) 『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック 解説編』 堀川 照代／編著 悠光堂 2018年
- (2) 『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック 実践編』 堀川 照代／編著 悠光堂 2019年

2016年に文部科学省から、教育委員会や学校等にとって参考となるよう、学校図書館の運営上の重要な事項について、その望ましい在り方を示す「学校図書館ガイドライン」が周知されました。

その詳しい解説や実践例を載せているのが(1)(2)の図書です。

解説編の内容は主に、ガイドラインの解説と参考資料の紹介です。

実践編では、ガイドラインの実践にあたり、学校現場で想定される疑問についてQ&A形式で回答し、具体的な実践事例も紹介しています。

滋賀県の中学校による「図書館とICTを活用した理科の授業作り」、又は東京都の特別支援学校による「将来を見通した情報活用能力の育成」など各地で行われている実践例を見ることができます。

新しく学校図書館を担当する先生、また、既に経験をお持ちの司書教諭や学校司書の方々にも参考になる内容です。当センター内あすなる図書室でも所蔵しています。ぜひご覧ください。



資料紹介3

学校図書館運営に役立つ研修資料情報

国立国会図書館など一部の団体では、インターネット上で、開催が終了した研修資料や、学校図書館運営に役立つ情報を公開しています。現在、多くの研修、勉強会が延期もしくは中止を余儀なくされています。こういった公開情報を、日々の業務にお役立てください。

①「動画で見る資料保存：簡易補修」(国立国会図書館 HP)

<https://www.ndl.go.jp/jp/library/training/remote/minorrepair.html>

国立国会図書館がYouTubeの「国立国会図書館公式チャンネル」で提供している研修動画の一つです。一般的な資料を和紙とでんぷんのりを使い、簡易的に補修する方法を動画で学ぶことができます。他にも児童文学などの図書館に関する研修動画などが公開されています。

②「司書のお役立ち情報」(学校図書館活用データベース)

http://www.u-gakugei.ac.jp/~schoolib/htdocs/?page_id=199

縫わずに作る布ブックカバーの作り方、館内見取図の作り方など、学校図書館運営に役立つ情報が載っているページです。このページが掲載されている「学校図書館活用データベース」は、東京学芸大学附属校の先生方により2009年に立ち上げられ、司書教諭や学校司書に役立つ情報を掲載しています。

③「今月の学校図書館」(学校図書館活用データベース)

http://www.u-gakugei.ac.jp/~schoolib/htdocs/?page_id=48

東京学芸大学附属校の図書館を中心に、各学校図書館の取り組みを紹介するページです。2月には同大学附属大泉小学校のマルチメディア室で行われた、学校図書館を使った授業の様子や、図書委員会の活動などが紹介されました。多くの事例を見ることができますので、校内の学校図書館運営に取り入れることができます。②のページと同様、学校図書館活用データベース内にあるページです。

静岡県総合教育センター生涯学習企画課生涯学習推進班(あすなる図書室)

電話：0537-24-9715 メール：sogokyouiku-shougaiikaku@pref.shizuoka.lg.jp